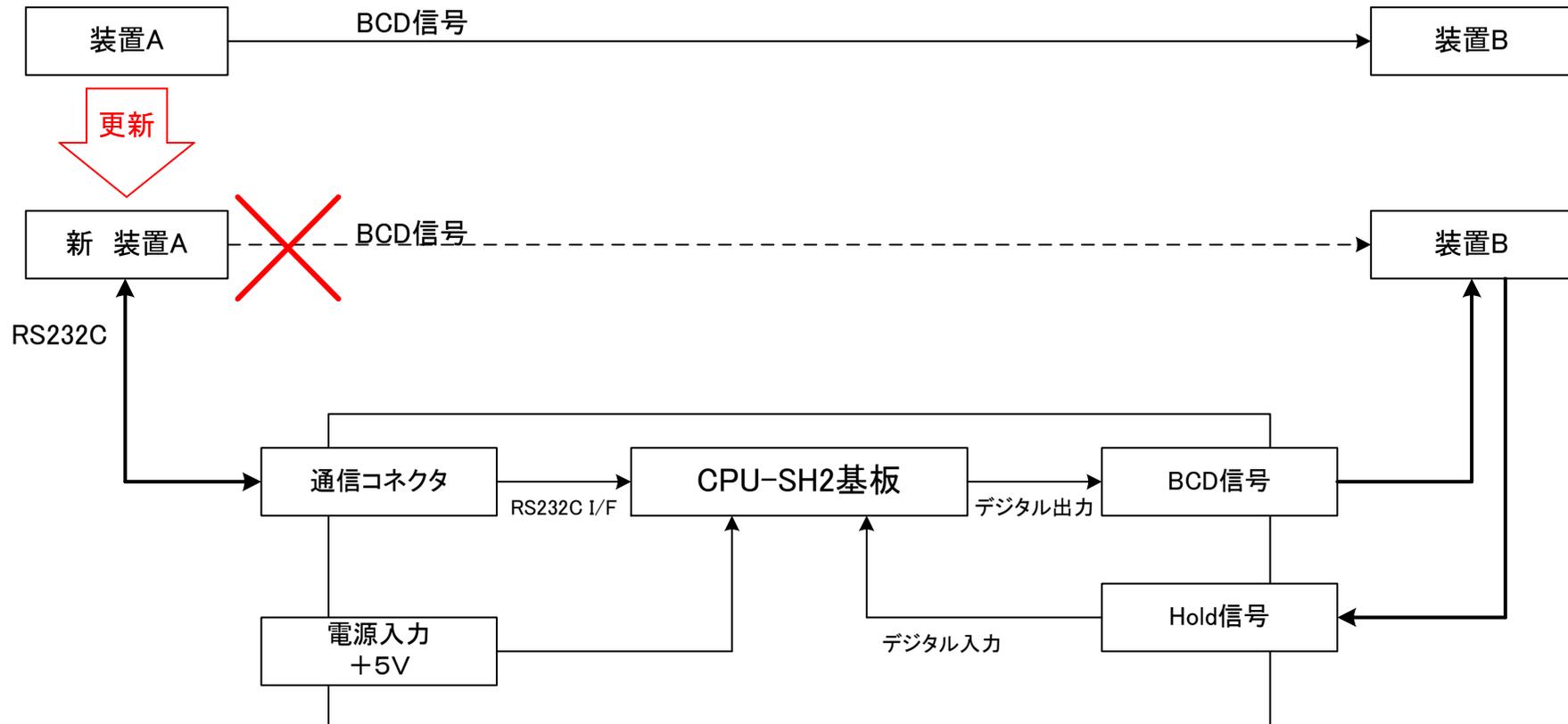
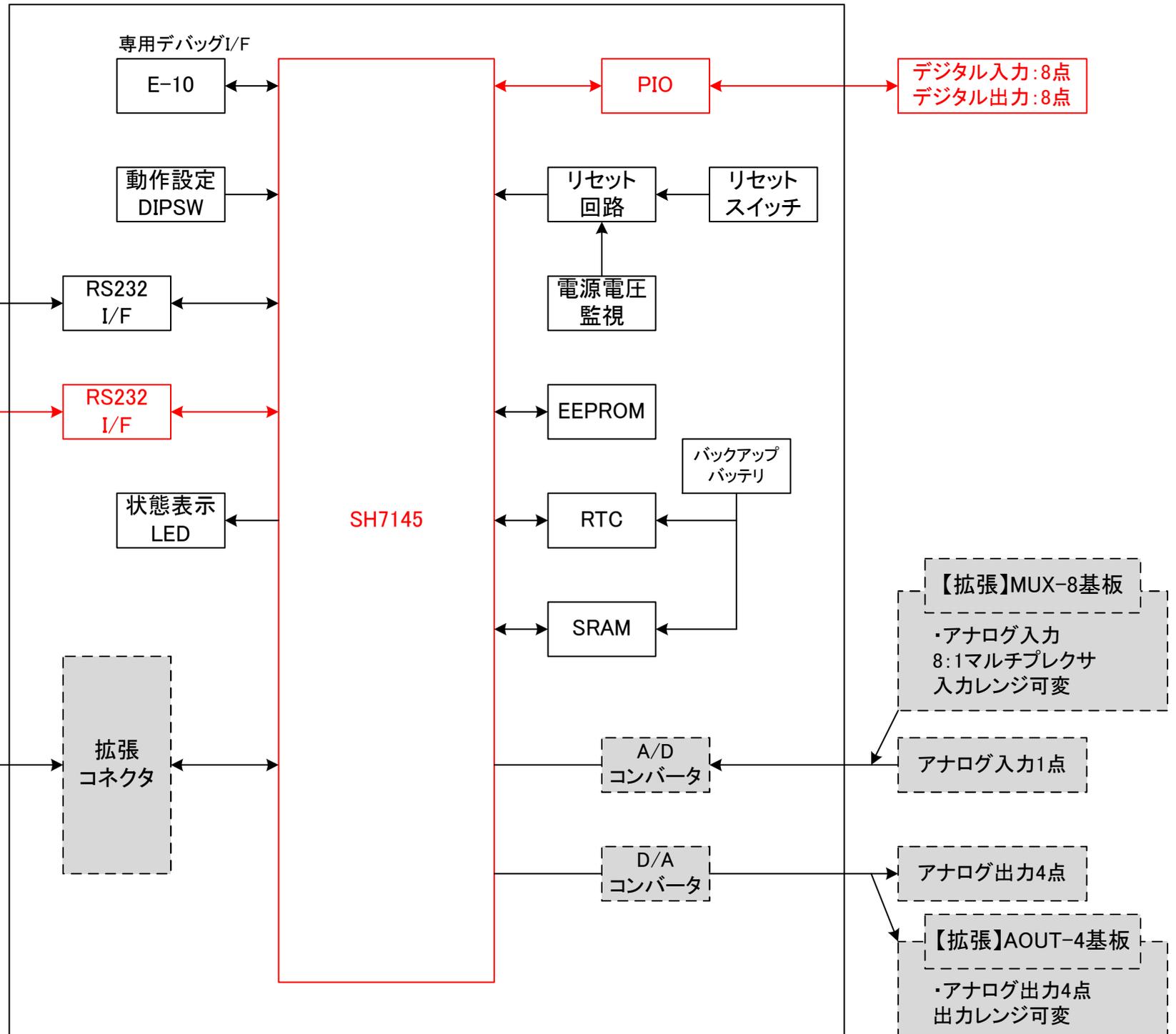


□通信I/F変換装置



- ・本装置からRS232C I/Fを用いて新装置Aへデータ要求コマンドを送信します。コマンドを受け取った新装置Aからのデータを受け取り、その受け取ったデータを装置Bの通信フォーマットに変換して、装置Bへと出力します。
- ・装置Bからのデータホールド信号(デジタル入力)を受け、新装置Aから受け取ったデータを本装置内で保持します。
- ・既存のシステムにおいて、一部の装置だけを更新する場合に、入出力信号の仕様変更を吸収することができます。
- ・本装置も、元々BCD信号にて通信していた装置を更新した際に、更新した新装置がRS232C I/Fしか持っていなかったため開発しました。
- ・弊社が開発したCPU-SH2基板の機能を限定して使用することで、納期短縮と大幅なコストカットを実現しました。



書込/デバッグ

外部RS232通信

【拡張】EXT-I/F基板
 ・RS485 I/F
 ・USB I/F
 ・LAN I/F

【拡張】PIO16
 ・デジタル入力: 16点
 ・デジタル出力: 16点

拡張コネクタ

専用デバッグI/F
E-10

動作設定
DIPSW

RS232 I/F

RS232 I/F

状態表示
LED

SH7145

PIO

デジタル入力: 8点
デジタル出力: 8点

リセット回路

リセットスイッチ

電源電圧監視

EEPROM

バックアップ
バッテリー

RTC

SRAM

A/D
コンバータ

D/A
コンバータ

【拡張】MUX-8基板
 ・アナログ入力
 8:1マルチプレクサ
 入力レンジ可変

アナログ入力1点

アナログ出力4点

【拡張】AOUT-4基板
 ・アナログ出力4点
 出力レンジ可変